

平成28年4月1日

各高等学校長 様

愛媛県高等学校体育連盟
中予地区支部長 森岡 宏

平成28年度愛媛県高等学校総合体育大会卓球競技の部中予地区予選会について

標記の件につき、下記のとおり開催いたしますので、選手・監督の派遣についてご配慮お願い申し上げます。

記

- 1 日 時 平成28年5月3日(火) 8:00開場 9:00開会式
5月4日(水) 8:00開場 9:00競技開始
 - 2 会 場 北条スポーツセンター体育館 〒799-2408松山市大浦86番地1 (TEL089-993-1900)
 - 3 種 目 団体戦・個人戦(シングルス・ダブルス)
 - 4 出場制限 [団 体] 男女とも1校1チーム(4~7名)
4シングル1ダブルスの試合方法
[ダブルス] 男女とも5ペア以内
[シングルス] **男女とも15名以内**(ただし、推薦出場選手を除く)
 - 5 申込方法 (1) 申込書の入手方法
「愛媛県高体連卓球専門部」ホームページに「申込書」を載せてありますので、
下記URLに接続し、様式をダウンロードしてください。
<http://www.geocities.jp/hiroto211>
(2) 申込方法
ダウンロードした様式に従って申込書を作成し、Eメールで下記宛に発送のこと。
- メールアドレス **chuuyotakkyu@yahoo.co.jp**
- (3) **申込み期限 平成28年4月22日(金) 17:00**
 - 6 組合せ会 **4月27日(水) 17時30分**
松山商業高等学校物理教室(3F)
※ 駐車場の用意はございません。公共交通機関をご利用ください。
※ 専門部に一任の場合、参加の必要はありません。
 - 7 県大会出場数 [団 体] 男女とも8チーム(ただし、昨年度県高校選抜大会4位以内のチームは推薦)
[ダブルス] 男女とも16ペア
[シングルス] 男女とも16名(ただし、昨年度県新人大会ベスト16の選手は推薦)
 - 8 その他 *本大会は本年度の県総体要項により実施する。なお、詳細は別紙の諸連絡を参照のこと。
*ユニホームの統一については、トラブルのないよう確実に行うこと。
 - 9 推薦出場(枠外にて申し込みはすること)

[男子団体]	松山東、松山北、松山商
[女子団体]	済美
[男子シングルス]	松崎駿2年、武田峻佳1年(松東) 尾脇秀斗2年、矢野憲2年、川井田峻1年(松北) 河野圭悟2年、山本雄大2年、武田永遠1年、 渡辺太陽1年(松商)、井上流希1年(伊農) 竹本優一2年(新田)
[女子シングルス]	黒田みずき2年、松浦莉菜帆2年、松田未咲2年、 家高しの1年、牧野千絵1年、篠崎彩乃1年、 松岡詩織1年、宮岡 優1年(済美) 丹下利香2年(伊農)

平成28年4月1日

中予地区高等学校卓球部顧問 各位

高体連卓球専門委員 矢野 裕希

平成28年度愛媛県高等学校総合体育大会卓球の部中予地区予選会について（諸連絡）

標記の件につき、下記のとおり御連絡申し上げます。

記

1 試合規則について

- (1) 現行の日本卓球ルールを適用する。
- (2) タイムアウト制は、個人戦シングルスは準々決勝より、個人戦ダブルスおよび団体戦は準決勝より適用する。
- (3) ルール等に関するトラブルが生じた場合は、本部に連絡し指示を受けること。
- (4) **試合球は40mmホワイトプラスチック球を各校から準備しこれを使用する。**
- (5) 服装に関する規定はこれを厳守し、各高等学校顧問の責任において、トラブルの生じないよう部員にも周知徹底を図ること。なお、違反のあったチーム・選手の出場は厳に認めない。
 - ① ユニホームは、シャツ・ショーツともにJTТАが公認したものであること。
(平成27年9月1日からのルール改定により、ユニホームの主たる色は使用するボールの色と明らかに違う色でなければならない。)
 - ② 本年度交付のJTТА登録のゼッケンを背面に付すること。
 - ③ 団体戦登録選手のユニホームはシャツ・ショーツともに同一であること。
 - ④ 個人戦ダブルスのペアのユニホームはシャツ・ショーツともに同一であること。
 - ⑤ ③④でいう同一とは、同一メーカーの同一製品（同型同色）を指すものであり、多少のデザインの違い等を可とするものではない。
 - ⑥ なお、本来は2種類のユニホームを準備することが規定されているが、この点に関しては各校の事情を考慮し、1種類のみで可とする。
 - ⑦ ユニホームのシャツ出しについては、各高等学校で十分に指導しておくこと。
- (6) ラバーのほりかえ（接着剤の使用）は必ず風通しの良い屋外で、ITTF公認の接着剤を使用して行うこと。屋内での接着剤の使用、非公認の接着剤の使用や溶剤の使用が発覚した場合は、即時に、本大会ならびに上位大会への出場を停止する。

2 試合進行について

5月3日（火）： 団体戦より開始し、できる試合から個人戦ダブルスを入れていく。団体戦は準決勝まで行い、個人戦ダブルスの決勝終了後、団体戦決勝を行う。

